

平成 26 年度

東京海洋大学 海洋工学部

個別学力検査 数学 試験問題

1 (配点 25 点)

1 辺の長さが 1 である正五角形 ABCDE において, $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$, $\overrightarrow{AE} = \vec{b}$ とし, 線分 AC の長さを k とする.

- (1) \overrightarrow{AC} を \vec{a} , \vec{b} , k を用いて表せ. ただし, 線分 AB と線分 EC が平行であることを用いてよい.
- (2) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を k を用いて表せ.
- (3) k の値を求めよ.
- (4) $\cos \angle BAE$ の値を求めよ.

2 (配点 25 点)

$a \neq 1$ に対して $A = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ -a^2 & 2a \end{pmatrix}$ とする.

- (1) $E - A$ の逆行列 B を求めよ. ただし $E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$ とする.
- (2) $n = 1, 2, 3, \dots$ に対して,

$$E + A + A^2 + \dots + A^n = B(E - A^{n+1})$$

となることを示せ.

- (3) $A^n = \begin{pmatrix} -(n-1)a^n & na^{n-1} \\ -na^{n+1} & (n+1)a^n \end{pmatrix}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を数学的帰納法を用いて示せ.
- (4) $\sum_{k=1}^n ka^{k-1}$ を求めよ.

3 (配点 25 点)

座標平面上の曲線 $C: y = x^3 - x$ を考える. C 上の点 $(-a, -a^3 + a)$ と $(a, a^3 - a)$ ($a > 0$) における C の接線をそれぞれ ℓ_1, ℓ_2 とする. また, ℓ_1 と C との $(-a, -a^3 + a)$ 以外の共有点を P_1, ℓ_2 と C との $(a, a^3 - a)$ 以外の共有点を P_2 とする. さらに, P_2 を通り y 軸に平行な直線と ℓ_1 の交点を Q_1, P_1 を通り y 軸に平行な直線と ℓ_2 の交点を Q_2 とする.

- (1) P_1, P_2, Q_1, Q_2 の座標を求めよ.
- (2) 2 点 P_1, P_2 を通る直線と C で囲まれる 2 つの図形の面積の和を S_1 , 四角形 $P_1Q_1P_2Q_2$ の面積を S_2 とする. $\frac{S_1}{S_2}$ を求めよ. ただし, $\int x^3 dx = \frac{x^4}{4} + D$ (D は積分定数) を用いてよい.

4-I (配点 25 点)

座標平面上の放物線 $C: y = -x^2 + 2ax - a^2 + a + 1$ を考える. a が実数の範囲を動くとき, 以下の問いに答えよ.

- (1) C と放物線 $y = x^2 + \frac{1}{2}$ との 2 つの共有点を結んだ線分の中点 (共有点が 1 つの場合にはその点自身とする) が描く軌跡の長さを求めよ.
- (2) $y \geq x^2 + \frac{1}{2}$ の表す領域のうちで C が通過する部分の面積を求めよ.

4-II (配点 25 点)

$k = 0, 1, 2, \dots$ に対して, $I_k = \int_0^{\log 2} (e^x - 1)^k dx$ とおく.

- (1) $0 \leq x \leq \log 2$ のとき, $0 \leq e^x - 1 \leq \frac{x}{\log 2}$ が成り立つことを示せ.
ただし, $e > 2$ であることを用いてよい.
- (2) $I_k + I_{k+1}$ を k を用いて表せ.

$$(3) \quad 1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{4} + \cdots + (-1)^n \frac{1}{n+1} = I_0 + (-1)^n I_{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

が成り立つことを示せ .

$$(4) \quad \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n (-1)^k \frac{1}{k+1} \text{ を求めよ .}$$